

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018. 3.31-4.1

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2018 Series Round-1 / SUZUKA

(2018.3.31-4.1)

BRP Audi Mie RS3 LMS は地元鈴鹿サーキットでの開幕に挑み、HONDAとの激戦の中、予選はポールポジション獲得するが、決勝レースはオープニングラップに発生した車両トラブルにより無念のリタイアとなる。

バースレーシングプロジェクト【BRP】は2018年3月31日～4月1日に開催された「スーパー耐久シリーズ第1戦 鈴鹿サーキット」において、ST-TCRクラスのAudiとHONDAそしてVWの3大メーカーバトルの中、予選では見事ポールポジションを獲得し、地元チームの意地を見せつけるが、決勝レースではオープニングラップにフロント駆動系のトラブルにより無念のリタイアで開幕戦を終える。

【3月29日(木)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

バースレーシングプロジェクトは昨年から新設されたST-TCRクラスにAudi RS3 LMSを引き続き投入してレースウィーク木曜日からテスト走行を開始しました。今季のスーパー耐久の開幕戦のレースとなり、シリーズチャンピオンを目指して、地元コースでの大勝負の緊張感が高まるレースウィークがスタートしました。

【3月30日(金)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

4名のドライバーが全て鈴鹿に集結して、金曜日のフリー走行を車両・ドライバー共に順調にメニューを消化して走行を進めます。予選&決勝のセットアップを進めていき、金曜日のフリー走行を終えました。



【3月31日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

公式予選がいよいよ始まりました。AドライバーのHIROBON選手がアタックを開始して2' 14.496を叩き出し、ぶっちぎりのコースレコードを記録し、地元鈴鹿の意地を見せつけました。続くBドライバーのYOSSY選手も果敢にアタックし、2' 15.452で、クラス2番手となり、A・Bドライバーの合算タイムで、開幕戦鈴鹿サーキットの決勝レースは見事ポールポジションを獲得しました。

【第1戦鈴鹿サーキットST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:HIROBON	コース:DRY	タイヤ:スリック	2' 14.496	クラス1位
Bドライバー:YOSSY	コース:DRY	タイヤ:スリック	2' 15.452	クラス2位
Cドライバー:篠原 拓朗	コース:DRY	タイヤ:スリック	2' 16.625	クラス1位
Dドライバー:奥村 浩一	コース:DRY	タイヤ:スリック	2' 19.325	クラス2位

1位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	4' 29.948
2位	No.45	プリズマ☆イリヤ RS3 LMS	4' 31.768
3位	No.97	Modulo CIVIC TCR	4' 31.853
4位	No.10	Racingline PERFORMANSE GOLF	4' 32.124
5位	No.75	m-1 CARCACTORY RS3 LMS	4' 32.921
6位	No.98	FLORAL CIVIC TCR	4' 33.729
7位	No.96	B-MAX Engineering CIVIC TCR	4' 40.620



【4月1日(日)決勝】天候:晴れ 路面:DRY

晴天の地元鈴鹿サーキットで、いよいよ開幕戦の決勝レースのスタートを迎えました。

渾身のアタックでコースレコード&ポールポジションを獲得して、チームの士気も最高潮の中、決勝レースがスタートしました。スタートドライバーはコースレコードホルダーのHIROBONが務めて、オープニングラップの1コーナーをホールショットを獲得して、そのまま後続を引き離し独走し、最終コーナー手前のシケインのブレーキングで、フロント右ロアアームが突如破断し駆動を失いコースに車を停止して、リペアエリアの無いレギュレーションの為、そのまま復旧する事が出来ずにリタイアでレースを終えました。

【第1戦鈴鹿サーキットST-TCRクラス決勝レース結果】

1位	No.97	Modulo CIVIC TCR (122)	5:02' 06.923
2位	No.10	Racingline PERFORMANSE GOLF (121)	5:01' 15.644
3位	No.45	プリズマ☆イリヤ RS3 LMS (121)	5:01' 36.453
4位	No.98	FLORAL CIVIC TCR (120)	5:01' 20.836

リタイア No.19 BRP Audi Mie RS3 LMS (0)

リタイア No.75 m-1 CARCACTORY RS3 LMS (72) 3:09' 42.097

リタイア No.96 B-MAX Engineering CIVIC TCR (73) 3:34' 51.023



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018. 3.31-4.1

BIRTH RACING PROJECT

【コメント】

昨年のシリーズランキング3位の屈辱を胸に、ドライバー体制を一新して速さを更に増し、そして長年積み重ねてきたチーム力という強さを武器に、今年もスーパー耐久のステージに舞い戻りました。その強い気持ちを表すように、見事地元鈴鹿でコースレコード更新とポールポジションを獲得し、このまま決勝レースも最高の結果で終える事をイメージしておりましたが、現実には非常に残酷で1周もせず決勝レースを車両トラブルによりリタイアとなりました。ドライバー体制も一新して車両も十分な準備を行いレースに臨んでおりましたが、たった1つのパーツの破損により天国から地獄に叩き落とされてしまいました。「これもレースだ」と自分に言い聞かせていますが、悔しさは残り続けたままです。

この悔しさを忘れる事なく、更に力と強さに変え第2戦菅生に挑みます。

この場を借りましてご支援・ご声援頂きました、すべての皆様に感謝とお詫び申し上げます。

また引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。

株式会社バースモータースポーツ事業部
バースレーシングプロジェクト
代表取締役 奥村 浩一

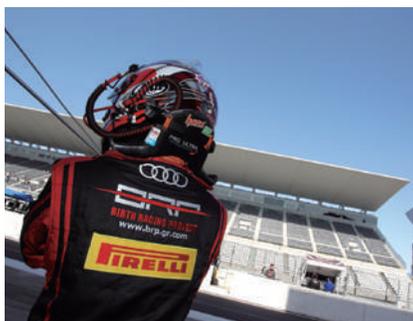


ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2018. 3.31-4.1

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■2018年BRPスーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先： office@brp.gr.com





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com